

眼科医療相談会

岩手県眼科医会は、眼科医療施設が身近にはない、いわゆる眼科医療過疎地域で眼科医療相談会を実施してきました。地域社会に少しでも貢献したいという熱意から始められた事業です。平成21年の宮古市田代地区から始まり、平成30年9月の葛巻町小屋瀬地区まで10年間で計10回行われました。

相談会は岩手県眼科医会と岩手医科大学眼科学教室から眼科医が10名前後参加して行われます。まず、白内障、緑内障などの代表的な眼の病気について病態、症状、治療についてスライドやビデオを用いた講演を行います。その後に参加された方々には屈折検査、眼圧測定、眼底カメラ撮影等の検査の後、最後に眼科医による診察と説明を受けていただきます。参加された方々は熱心に担当医に質問され、説明に耳を傾けておられました。相談会後のアンケートでは「眼科が近くにないのでなかなか受信できない」「高齢のため通院が大変」等の眼科受信の不便さを多くの方が訴えておられました。また、医療相談会については「震災後は全く眼科を受診していなかったのでありがたかった」「できれば毎年検診に来て欲しい」「詳しく説明してもらってよく理解できた」等といった声が寄せられ、眼科医会としてこのような事業を行うことの意義を強く認識させられました。これまで行ってきた眼科医療相談会は以下の通りです。

- 平成21年 宮古市田代地区
- 平成22年 西和賀町湯田地区
- 平成23年 田野畑村
- 平成24年 野田村
- 平成25年 普代村
- 平成26年 大槌町小槌地区
- 平成27年 宮古市田老地区
- 平成28年 一関市室根町
- 平成29年 八幡平市田山地区
- 平成30年 葛巻町小屋瀬地区



普代村



野田村



宮古市田代地区



西和賀町湯田地区



田野畑村



野田村



宮古市田老地区



一関市室根村



八幡平市田山地区



大槌町小槌地区



田野畑村